

## 指定管理者からの令和4年度事業報告概要

施設名	岡山県渋川青年の家
-----	-----------

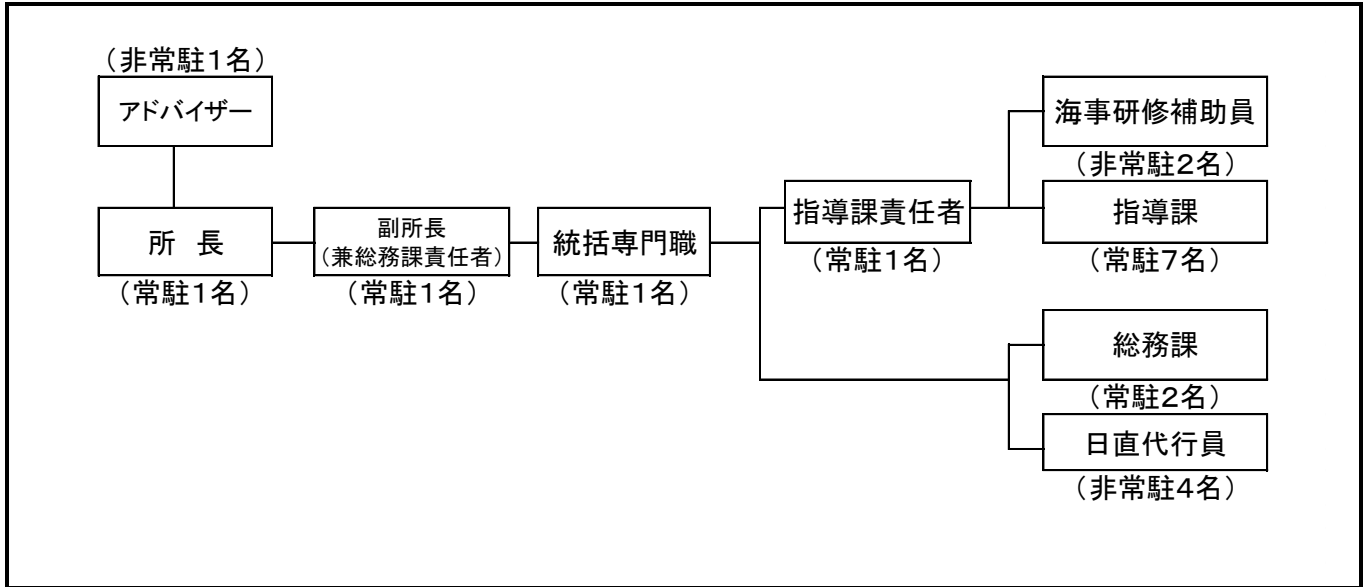
### 【指定管理者の概要】

名称	国際ライフパートナー株式会社	代表者	荒谷 明彦
所在地	兵庫県神戸市中央区海岸通6		

### 【指定管理の概要】

指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	報告期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青年の家の施設等の維持管理に関する事。</li> <li>・青年の家の施設等の利用の許可に関する事。</li> <li>・青年の家の運営に関する事。</li> </ul>		

### 【管理体制の状況】



### 【利用等の許可の状況】

		施設利用		合 計
許可 件数	4年度	323		323
	3年度	189		189
	増 減	134		134

(単位：件)

### 【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設等の維持管理業務	・維持運營業務 ・保守点検業務 ・清掃業務 ・警備業務
施設等利用許可業務 (4月～3月)	施設利用 (323件) 〔主な内訳〕 海事研修 306件 一般研修 14件 その他 3件
自主企画事業	計8事業 (うち1事業中止) 〔主な内容〕 ・シーカヤック体験 ・夢さがしの旅 ・親子カッター2022 ほか

### 【利用料金の収入及び減免の状況等】

		施設等利用料		合 計
収入額		1,898,360		1,898,360
利用件数		323		323
減免額		220,700		220,700
減免理由	要保護又は準要保護、県内養護施設入所の児童生徒等			

(単位：円、件)

## 指定管理者からの令和4年度事業報告概要

### 【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		4年度	対前年度増減額	3年度	備考
<b>収入額 A</b>		114,768,860	1,978,800	112,790,060	<b>【主な増減内容等】</b> (収入) 電気代高騰に係る指定管理料の増 974,000円 施設利用料の増 778,660円 (支出) 光熱水費の増 2,267,170円 修繕費の節減による減 △2,036,480円 海事研修の実施に伴う消耗品費の増 1,329,812円 主催事業費の増 442,267円
内 訳	指定管理料	112,474,000	974,000	111,500,000	
	利用料金収入	1,898,360	766,300	1,132,060	
	事業収入	396,500	238,500	158,000	
	その他	0	0	0	
<b>支出額 B</b>		114,714,570	2,005,101	112,709,469	
内 訳	人件費	94,358,409	△1,221,785	95,580,194	
	管理運営費	12,372,296	600,668	11,771,628	
	事業費	7,983,865	2,626,218	5,357,647	
	その他	0	0	0	
<b>収支額 A-B</b>		54,290	△26,301	80,591	
県への納入金		-	-	-	
<b>実質的な県負担額</b>		112,474,000	974,000	111,500,000	

### 【特記事項 (管理運営業務の実施状況の点検結果)】

点検項目		区分	特記事項 (評価すべき点・改善すべき点)
管理 運営 状況	①適切な施設管理の履行	B	事業計画に沿って適切な管理が履行されていた。
	②法令等の遵守状況	B	関連法令に基づく義務は適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	危機管理マニュアルに基づき、安全性を確保した管理運営が履行されていた。
	④財産の適切な管理	B	施設・設備の紛失等はなく、保守管理等の適切な管理が履行されていた。
導入 効果	①利用状況	C	利用件数、利用者数ともに前年度から増加したものの、令和元年度以前と比較して低い水準となっていた。 【利用件数】 R4: 323件 ← R3: 189件 (R元: 392件) 【利用者数】 R4: 20,266人 ← R3: 12,354人 (R元: 41,125人)
	②収支状況	B	効率的な事務執行がなされていた。
	③サービス向上	B	日帰りでの研修など、新型コロナウイルス感染症の対策をしつつ活動が行えるような工夫を行った。
<b>管理運営業務全般</b>		B	協定書、事業計画書、収支計画書に基づき、適切な管理運営業務の実施、サービス向上の取組がなされた。今後も安全確保を第一とした管理運営が望まれる。また、利用件数及び利用者数増に向けた広報活動を、引き続き積極的に行う必要がある。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。

D：予定していた業務水準を下回った。